



Feature Release

2024 July Update

Maresuke Fukumori
Construction Consultant





AUTODESK Docs



ドキュメント管理

ACCを活用した「属性値を活用したファイル書き出し」

AUTODESK Docs

■ 機能の特徴

- ファイルにおいて共有されたドキュメントに付与された属性値をファイル名に追加して書き出しが可能に

■ 利用シーン

- 関係者に確実なデータを適切なファイル名称とともに共有

The screenshot illustrates the 'Export' (書き出し) process in Autodesk Docs. It shows a file list with columns for Name, Description, Project, Initiator, Policy/System, Level/Location, and Type. A context menu is open over a selected file, with 'Export' (書き出し) highlighted. A dialog box titled '属性を選択しますか?' (Select attributes?) is displayed, allowing users to choose up to 5 attributes to include in the file name. The dialog shows a search bar and a list of attributes under 'システム属性 (7)' (System Attributes) and 'カスタム属性 (22)' (Custom Attributes). The 'バージョン' (Version) and '最終更新日' (Last Modified) attributes are selected. A second dialog box shows the resulting file name and the '書き出し' (Export) button.

ファイル

フォルダ パッケージ 保持領域 12

削除された項目 設定

ファイルをアップロード 公開

書き出し 検索とフィルタ

名前	注記	プロジェクト	開始者	ポリシー/システム	レベル/場所	タイプ
HARUMI-ACS-ZZ-00...		HARUMI	ACS	ZZ	00	CM
Tokyo-ADSK-ZZ-ZZ-A...		Tokyo	ADSK	ZZ	ZZ	AF

属性を選択しますか?

書き出したファイル名に追加する属性を最大5個まで選択してください。

属性を検索

名前	タイプ	注記
システム属性 (7)		
注記	-	-
<input checked="" type="checkbox"/> バージョン	-	-
サイズ	-	-
<input checked="" type="checkbox"/> 最終更新日	-	-
更新者	-	-
バージョンの追加者	-	-
レビューのステータス	-	-
カスタム属性 (22)		
確認日	日付	-
製品名	ドロップダウン リ...	-
用途	ドロップダウン リ...	-
Submit to Consultan...	ドロップダウン リ...	-

1 ファイルを書き出し

非公開のマークアップ
手動で追加されたマークアップ参照

名前形式

ファイル名に属性値を追加

形式: <ファイル名>
書き出したファイル名に追加する属性を最大5個選択してください。空欄にするには、ドラッグアンドドロップしてください。

属性はまだ追加されていません

属性を選択

区切り文字 ハイフン

書き出し

公開
ブラウザで開く
移動
コピー
名前変更
書き出し
共有
ロック
削除
パッケージに追加
属性値を編集
バージョン履歴を表示
ファイルのアクティビティを表示
ソース ファイルをダウンロード
レビュー用に提出
ファイルを転送する

3 個の属性が選択されました

キャンセル 選択

ドキュメント管理

ACCを活用した「ファイルの履歴管理」

新機能

AUTODESK Docs

■ 機能の特徴

- ファイルにおいて各バージョンで更新された属性値の履歴管理

■ 利用シーン

- プロジェクトライフサイクルを通じた図書管理を行う
- 図書管理にまつわるエビデンスを残す

The screenshot displays the Autodesk Docs interface. On the left, a file tree shows a project structure under 'プロジェクト ファイル' with folders like '01.WIP-作業中' and '02.SHARED-共有'. The main area shows a list of files with columns for '名前' (Name) and 'バージョン' (Version). The file 'REVIT.rvt' is selected, showing version V3. On the right, a 'バージョン履歴' (Version History) window is open, displaying a table of version changes.

バージョン	マークア...	サイズ	最終更新日	更新者	レビューのステ...
V3		4.2 MB	2024年5月20日 14:...	Tomoharu Ya... ACS - Japan	承諾
V2		4.2 MB	2024年3月15日 10:11	Tomoharu Ya... ACS - Japan	レビュー中
V1		9 MB	2022年9月12日 09:25	Tomoharu Ya... ACS - Japan	承諾

ドキュメント管理

ACCを活用した「転送ファイルの開封有無等の確認」

新機能

AUTODESK Docs

■ 機能の特徴

- ファイル転送において
転送したファイルの開封有無
、ダウンロード有無の可視化

■ 利用シーン

- データ共有後のフォローアップとして活用可能

The screenshot displays the Autodesk Docs interface for a file transfer. At the top, a notification bar shows the status 'ファイルが転送され...' (File transferred...) with ID 27, subject 'ファイル転送します...' (File transfer...), sender 'Maresuke Fu...', and recipients '文岸 CJ +6'. Below this, a 'ファイル転送 /' (File Transfer /) section shows a notification '# 27 - ファイル転送します。' (27 - File transfer.) with a timestamp of '作成日時: 2024年8月7日 06:15'. A blue bar offers a 'ZIP ファイルをダウンロード' (Download ZIP file) option. The main content area shows a table of transferred files:

名前 ↑	注記	保存場所	バージョン	レビューのステータス	最終更新日	更新者
工程.1	--	プロジェクト ファイ...	--	--	2024年7月31日 09:55	Tomoharu Yamane
1001.pdf	--	プロジェクト ファイ...	V2	--	2024年7月31日 10:07	Tomoharu Yamane
2022_architecture.rvt	--	プロジェクト ファイ...	V1	レビュー中	2024年5月31日 12:51	Maresuke Fukumori

On the right, a '詳細' (Details) sidebar shows the sender 'ACS - Japan' and recipients 'ACS - Japan' and '文岸 文雄 岸田'. It lists actions: '受信済み' (Received) 12, '表示済み' (Viewed) 1, and 'ダウンロード済み' (Downloaded) 1. The interface is in Japanese.



AUTODESK Build



品質管理

ACCを活用した「パッケージによる出図リストの明瞭化」

新機能

AUTODESK Build

■ 機能の特徴

- 提出物の各項目に紐づくパッケージ情報をもとに、項目一覧の明瞭化

■ 利用シーン

- 施工図主任やプロジェクトリーダーなど出図を管理する担当者の仕分け作業を容易に
- 回覧を実施するレビュー者が回覧書物の回覧状況を包含的に確認が可能

提出物

項目 パッケージ 仕様セクション

+ 項目を作成

すべて書き出す

件名、仕様、現ステータスの担当者、

設定

ステータス	番号	仕様	改訂	件名	タイプ	優先度	パッケージ	現ステータスの担当者
完了	SH-3	SH SHOP DRA...	0	To A Company, Nee...	施工図	標準	SH-005 Steel Construction Drawin	constructionclou...
完了	SH-2	SH SHOP DRA...	0	Test-2	投入図	標準	SH-005 Steel Construction Drawin	constructionclou...
未完了 レビュー中 ステップ 01/01	SH-1	SH SHOP DRA...	1	Test Submittal Pro...	施工図	標準	SH-005 Steel Construction Drawin	subcontractor ac... +5 つ

提出物

項目 パッケージ 仕様セクション

+ 項目を作成

すべて書き出す

件名、仕様、現ステータスの担当者、

設定

ステータス	番号	仕様	改訂	件名	タイプ	優先度	パッケージ	現ステータスの担当者
	#SD-042 計画図ーコンクリート工事 (0)							
	#SD-041 計画図ー地業工事 (0)							
	#SD-040 計画図ー土工事 (0)							
	▼ #SD-039 計画図ー仮設工事 (4)							
未完了 レビュー中 ステップ 01/01	1000-2	1000 投入図	0	Test2	ドキュメント	高	SD-039 計画図ー仮設工事	まれ ふく
必須 提出を待機中	1000-1	1000 投入図	0	Stamp Test	ドキュメント	標準	SD-039 計画図ー仮設工事	ACC Japan (ACS - Japan)
必須 提出を待機中	100-7	100 カタログ	1	カタログ提出依頼	サンプル	標準	SD-039 計画図ー仮設工事	subcontractor ac...
未完了 レビュー済み	001-6	001 承認テスト	0	取り消し検証	サンプル	標準	SD-039 計画図ー仮設工事	architect acs jpn (Autodesk)
	#SD-038 その他 (0)							
	> #SD-037 電気設備工事 (1)							

品質・安全管理

ACCを活用した「添付を活用した指摘写真」

新機能

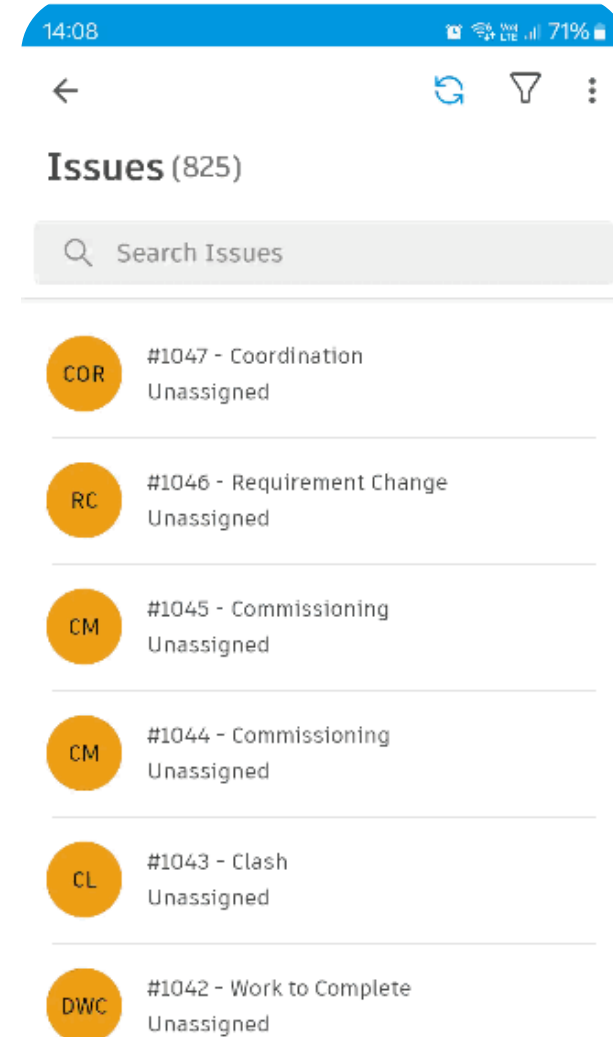
AUTODESK Build

■ 機能の特徴

- 指摘事項において
指摘作成時に際して、参照先ではなく
添付を活用して写真を登録
- 添付写真は「写真」機能へは登録さ
れない
- 写真上にマークアップも可能

■ 利用シーン

- 各種検査の段階で品質に関連する
写真を記録
- 関係者のみの共有したい写真を登録



品質・安全管理

ACCを活用した「多種多様なデータ書式への指摘」

新機能

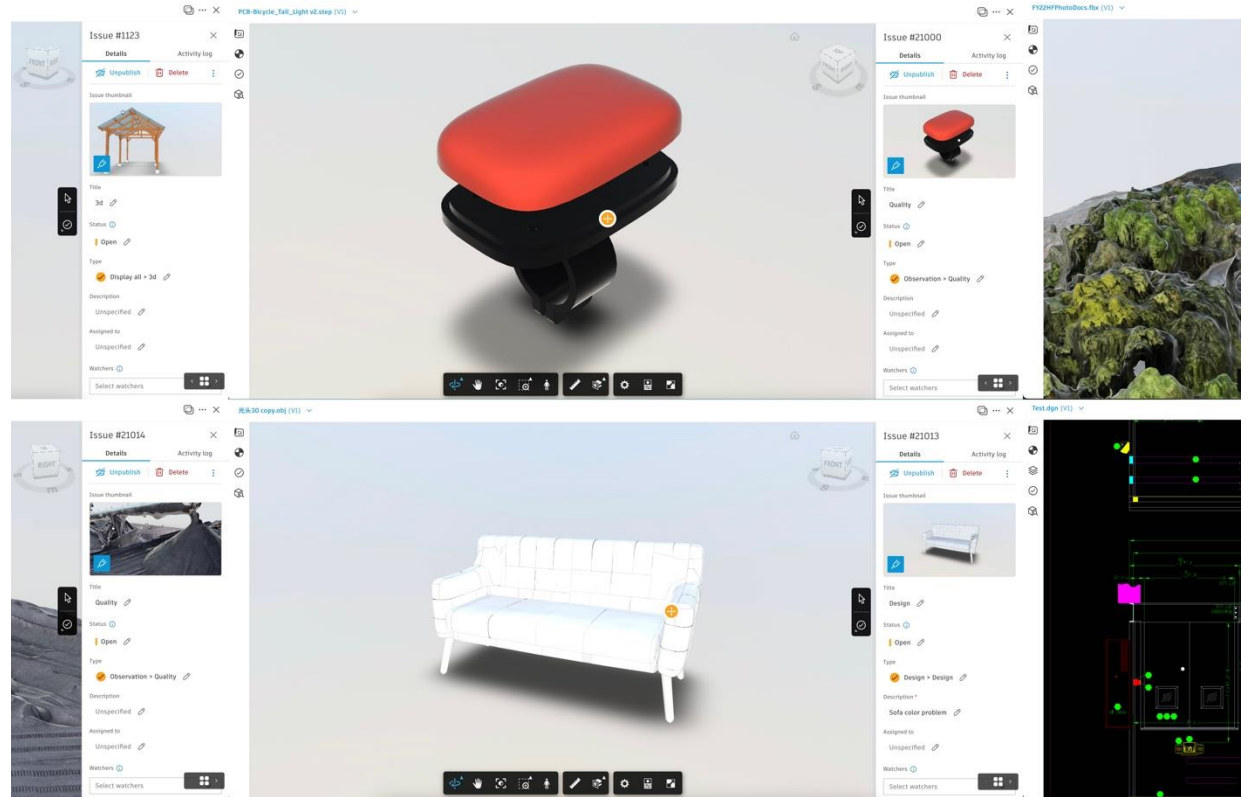
AUTODESK Build

■ 機能の特徴

- 指摘事項において
以下のデータ書式にも指摘事項の作成が可能に
SKP, STP, DGN, OBJ, FBX, IPT,
IWM, IAM

■ 利用シーン

- 多数のステークホルダーが参画する
プロジェクトでデータ書式が複数存在
する際にデータ書式関係なく指摘を
作成



品質・安全管理

ACCを活用した「指摘内容を包含的に管理」

新機能

AUTODESK Build

■ 機能の特徴

- 指摘事項において新たな参照先として指摘事項・シートを追加

■ 利用シーン

- 類似する指摘を1つの指摘に集約しまとめて管理
- 図面そのものへの修正依頼として単一の図面を参照して認識共有

指摘事項

The screenshot displays the Autodesk Build interface for managing指摘事項 (指摘事項). The main view shows a table of items with columns for ID, 件名 (Item Name), ステータス (Status), タイプ (Type), and 担当者 (Assignee). Item #855, titled '建築主検査' (Building Owner Inspection), is highlighted. A context menu is open over this item, showing options to add references (参照先) such as other指摘事項 (指摘事項) and シート (Sheets). The detailed view on the right shows the specific details for item #855, including its status (未完了), type (建築主検査), and assignee (和泉 文哉). The context menu also shows options for adding references (参照先) and a 'シート' (Sheet) option, which is highlighted with a green box. The sheet being referenced is 'A103 マンションモデル 各階平面図' (A103 Apartment Model, Each Floor Plan).

ID	件名	ステータス	タイプ	担当者
#859	自主検査	未完了	SD	まれ ふう
#858	1階指摘	未完了	安全	文雄 岸田
#856	壁	保留中	壁	和泉 文哉
#855	建築主検査	未完了		
#854	建築主検査	未完了		
#853	自主検査	保留中		
#852	指摘	未完了		
#851	指摘	完了		
#850	指摘	完了		
#849	指摘	完了		

プロジェクト管理

ACCを活用した「適切な質疑応答を記録」

新機能

AUTODESK Build

■ 機能の特徴

- 情報提供依頼にて、回答された内容を必要に応じてレビュー者に対して再度回答を依頼することが可能に

■ 利用シーン

- プロジェクト関係者間において質疑応答時に誤って回答した際の修正

The screenshot displays the Autodesk Build interface for a project titled "#20 キッチン仕様". It shows a question submitted by Tomoharu Yamane (ACS - Japan) on 2023年1月25日, which was answered by architect acs jpn (Autodesk) on 2024年8月7日. The question asks for clarification on kitchen specifications. The answer is "あいうえお" (a placeholder). A "レビュー" (Review) button is visible on the answer. A modal window titled "レビューに戻る" (Return to Review) is open, showing options to re-assign the reviewer, date, and status. A green dashed box highlights the "レビューに戻る" button in the modal and the "レビュー" button on the answer, with an arrow indicating the flow from the answer back to the review stage.

情報提供依頼 > #20 | キッチン仕様 | 未完了 回答

ワークフローのアクション | 書き出し

回答
管理者: Tomoharu Yamane (ACS - Japan)

レビューに戻る | 完了して配布

① 一般情報

質問
指摘箇所のキッチン、当初の図面にはなかったものなので、仕様についてお知らせください

ステータス
未完了 回答

情報提供依頼タイプ
現場からの設計関連情報要求

期日
未指定

場所
未指定

場所の詳細
未指定

共同レビュー担当者
未指定

共同レビュー
未指定

推奨回答
未指定

割り当て先
Tomoharu Yamane (ACS - Japan)

支払への影響
はい

レビュー担当者
architect acs jpn

共同レビュー担当者
メンバー、役割、または会社を選択します

期日
日付を選択

監視者
メンバー、役割、または会社を選択します

コメントを追加

① レビュー担当者に提出すると、ステータスが未完了に変更されます

キャンセル | 返送

割り当て先	回答日	回答タイプ	回答
architect acs jpn (Autodesk) Maresuke Fukumori (ACS - Japan)によって提出されました	2024年8月6日	回答	あいうえお

+ 追加情報 | 参照先

プロジェクト管理

ACCを活用した「進捗管理項目をグループ管理」

新機能

AUTODESK Build

■ 機能の特徴

- アセットにおいて進捗管理が必要な複数の項目を1つのグループとして管理が可能に

■ 利用シーン

- コンクリート工事での工区管理での活用
- 仕上げ工事での各工程のステータスを管理し、部屋ごとまたはエリアごとの管理

The screenshot displays the Autodesk Build interface for a project named '工区A' (Work Area A). The interface is divided into several sections:

- システムの詳細 (System Details):** Shows the system status as '墨出し' (Marking), category as '工区' (Work Area), and view as '1F'.
- システムの参照先 (4 個) (System References (4 items)):** Lists references such as '1001.pdf' and '2022_architecture.rvt', along with inspection items like '#855 - 建築主検査 subcontractor acs jpn' and '#854 - 建築主検査 Shun Watanabe'.
- アセットとサブシステム (Assets and Subsystems):** A table listing 11 concrete work items (Progress Tracking) with their status and active inspection items.

名前	ステータス	アクティブな指摘事項 ⓘ
コンクリート工事 (Progress Tracking) - 1	■ 監理者検査	1 issue
コンクリート工事 (Progress Tracking) - 2	■ 現場背筋検査	-
コンクリート工事 (Progress Tracking) - 3	■ 打設可能	-
コンクリート工事 (Progress Tracking) - 4	■ 打設完了	5 issues
コンクリート工事 (Progress Tracking) - 5	■ 現場背筋検査	-
コンクリート工事 (Progress Tracking) - 6	■ 現場背筋検査	-
コンクリート工事 (Progress Tracking) - 7	■ 監理者検査	-
コンクリート工事 (Progress Tracking) - 8	■ 打設完了	-
コンクリート工事 (Progress Tracking) - 9	■ 現場背筋検査	-
コンクリート工事 (Progress Tracking) - 10	■ 監理者検査	-
コンクリート工事 (Progress Tracking) - 11	■ 現場背筋検査	-

プロジェクト管理

ACCを活用した「バー工程管理」

新機能

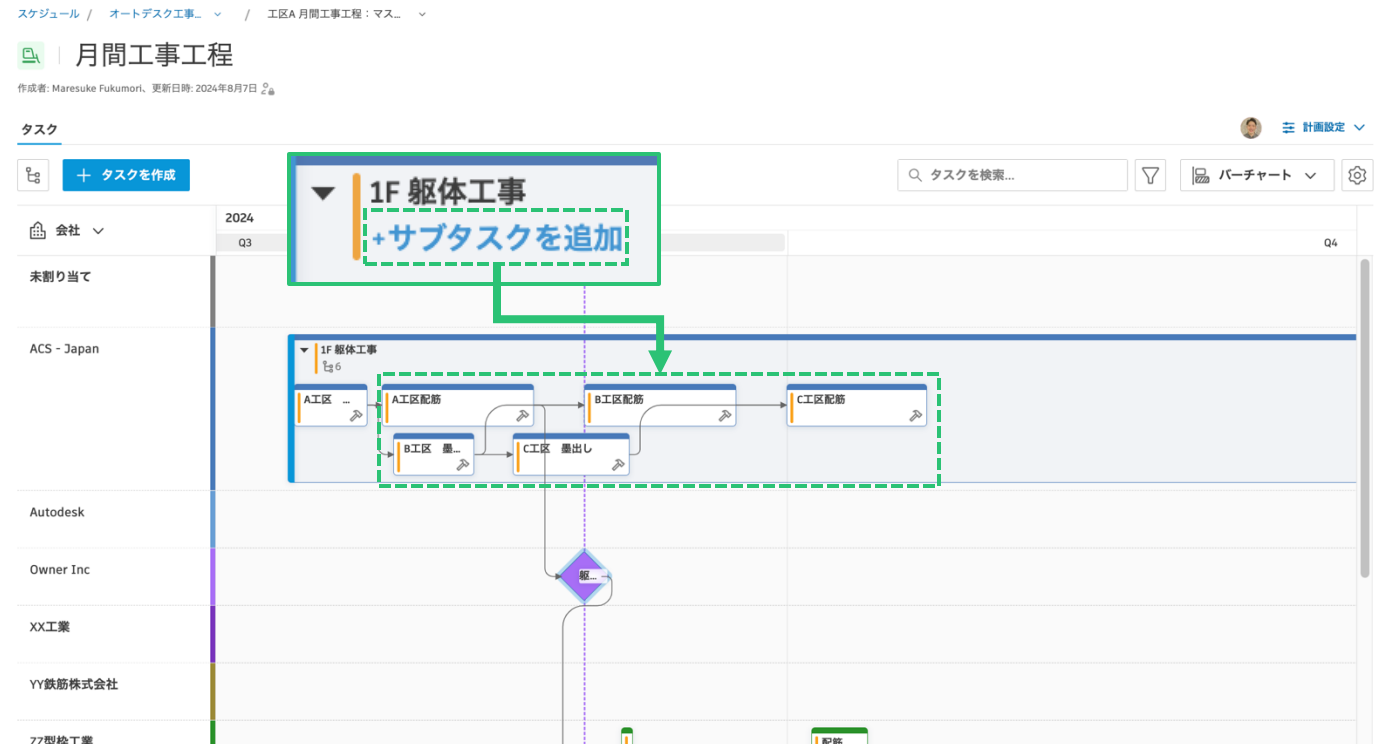
AUTODESK Build

■ 機能の特徴

- スケジュールの計画においてバー工程の各タスクにサブタスクを作成可能に

■ 利用シーン

- 躯体工事や仕上げ工事など大枠の工程に各種詳細工程を管理



プロジェクト管理

ACCを活用した「バー工程管理」

新機能

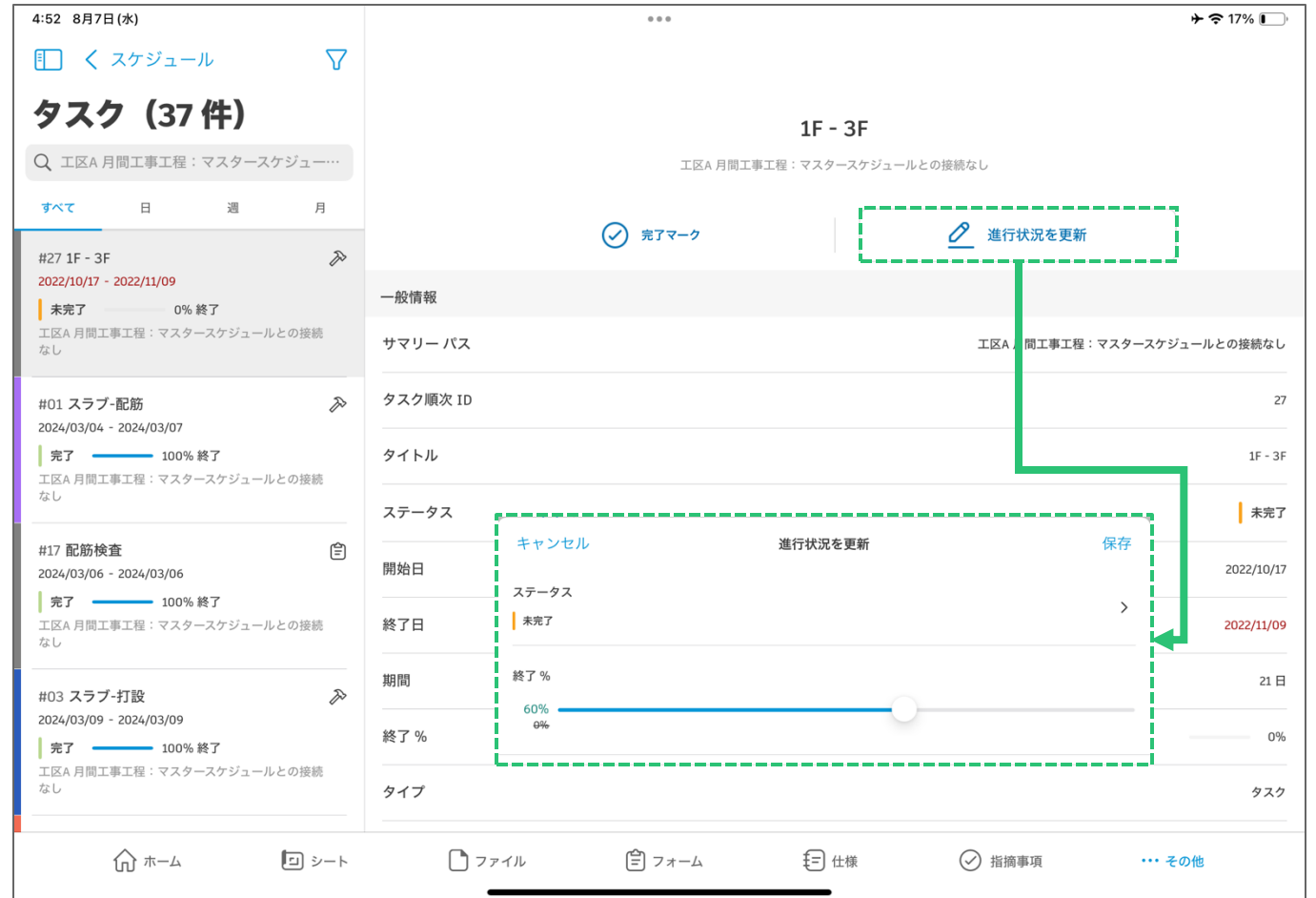
AUTODESK Build

■ 機能の特徴

- スケジュールの計画においてバー工程の各タスクの進行状況をモバイルアプリより更新可能に

■ 利用シーン

- 現場で実際の進捗を記録



プロジェクト管理

ACCを活用した「どこからでもメール返信」

新機能

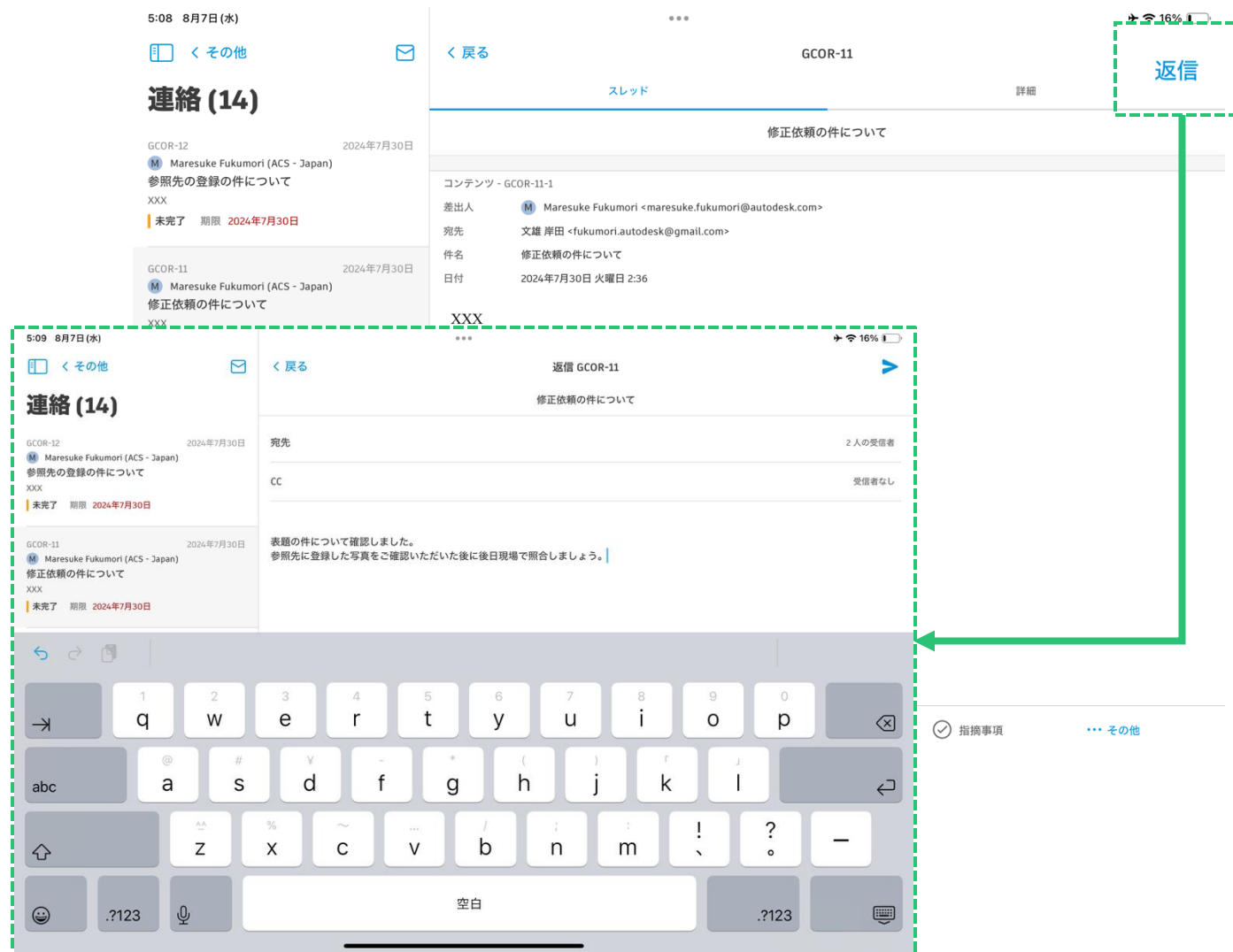
AUTODESK Build

■ 機能の特徴

- 連絡において
モバイルアプリ経由で
返信が可能に

■ 利用シーン

- 現場内で電波状況が悪い
際に、モバイル端末より
返信を実行





AUTODESK BIM Collaborate



新機能

モデルコンディショニング

ACCを活用した「自由性の高い統合空間」

AUTODESK BIM Collaborate

■ 機能の特徴

- 統合モデル空間を単一のフォルダのみでなく任意に選択した複数フォルダで構築が可能に

■ 利用シーン

- 設計&施工モデルの比較
- 重ね合わせ会議を効率化

MC Feature Project

Create coordination space

Name *

Phase 2 East Wing in-wall Coordination

Select the main folder for your coordination space *

Project files

Select the content you would like to include *

Select main folder and all subfolders

Selected folders only

Select content you would like to include in your space? *

Your selected folders Edit

- > AR Architectural
- > ME Mechanical
- > STR Structural
- EL Electrical
- FP Fire Protection
- ME Mechanical

Select to turn automatic clash detection on or off

Clash on

Clash off

Ideal if do not you want use this space for clash detection in Model Coordination

Clash off



Autodesk and the Autodesk logo are registered trademarks or trademarks of Autodesk, Inc., and/or its subsidiaries and/or affiliates in the USA and/or other countries. All other brand names, product names, or trademarks belong to their respective holders. Autodesk reserves the right to alter product and services offerings, and specifications and pricing at any time without notice, and is not responsible for typographical or graphical errors that may appear in this document.

© 2025 Autodesk. All rights reserved.